



## マンスリーレポート report

### report

#### ■2008年3月のマンスリーNEWS

##### ■コラム

### ■春に自販機切り替えをスタートしました

2/28より一部の自販機でホットコラムを3・2室から1室への切り替えがスタートです。今年は例年に比べ寒い日が続いたため、やや遅いスタートとなりました。

特にサントリーに自販機に関してはより遅めの予定でおります。

毎年のことですが、春の切り替えのタイミングがとても難しいです。また新商品も果汁系に偏りすぎると、5～6月の暑い時期に売れない状況になります。したがって、今年は水・お茶系のペットボトルのセットを強力に行っていきます。

今夏は売り切れを出さないということをテーマに取り組んでいく予定です。よろしくお祈りします。

##### ■コラム

### ■先月の売れ筋商品

#### 2月ランキング

DYDO売れ筋ベスト5	SUNTORY売れ筋ベスト5
1位 ダイドーブрендコーヒー	1位 ボス贅沢微糖
2位 デミタスコーヒー	2位 ボスレインボーマウンテン
3位 Mコーヒー	3位 ホット伊右衛門275ボトル缶
4位 D-1ファインクリア微糖	4位 ボスカフェオレ
5位 葉の茶300BC	5位 ボスブラック

1月の売れ筋ランキングから変動はSUNTORY先月5位でした伊右衛門が3位に浮上ボスレジェンドはランキング外に、DYDOは相変わらず変動なしでした。

##### ■コラム

### ■DYDO新製品情報

お待たせしました。春夏新商品ラインナップが届きました。

## 【コーヒー類】

### D-1 香りの微糖



メタボ対策などで、最近のコーヒーの売れ筋は完全に微糖タイプになってきました。そこでD-1ファインクリアよりもさらに14%糖分量を減らし、コーヒーを香りを強めた製品ということです。微糖カテゴリーに厚みを増す戦略でしょう。

### D-1 ブラック熟味



無糖大容量缶が密かなブームになっています。有名なのがJ Tのブラック無糖です。お茶や水の感覚で、チビチビ飲めるスタイルの商品です。価格が120円なので、自販機商材としては面白い商品かもしれません。

## 【葉の茶のリニューアル】

### 葉の茶 朝摘み



静岡県産朝摘み茶葉100%使用。抹茶が程よくあいまって今までの葉の茶に比べて香りが楽しめる一品です。他社と比べても香りと美味しさは引けを取りません。

### 葉の茶 旨濃い



濃い旨みが玉露とマッチングしており万人に好まれる味となっております。少し渋さを感じる方もおられると思いますが、濃い味が好きな方にはたまらない味です。

現在お茶市場は、サントリーと伊藤園の2つのガリバーで57%のシェアを握っています。しかし、2年連続で昨年割れているのが現状です。理由はお茶がミネラルウォーターに食われているのです。それだけ成熟している市場と言えます。

今回のダイドーのお茶のリニューアルはとりあえず、”目先を変えてみようか”ぐらいのリニューアルにししか見えないが残念です。

## 【MIUのリニューアル】

### MIUピュアウォーター MIUウォーターレモン



今年は当社でもミネラルウォーターのセットにはこだわっていきます。サントリーについては、先月号でお知らせした通り、110円販売で「南アルプスの天然水」を中心に展開。そしてダイドーに関しては左記のピュアウォーターとウォーターレモンをダブルでセットしていきます。

また、夏の商材という感が強いミネラルウォーターですがいち早く、春商戦からのセットを行っていく予定です。

4・5月の暑い日の売り損じを無くしていこうということです。価格志向が強い自販機では、サントリーの南アルプスは各社怖い存在になることは間違いなさそうです。

## 【その他のセット商品】



### 【ご注意ください】

これらの商品を全て自販機にセットするわけでないのでご了承ください。尚どうしてもというご要望があれば、ご連絡ください。

## ■コラム

### ■自販機業界の今後のテーマ

1月23日、横浜プリンスホテルにて飲料業界の賀詞交換会がありました。そこで自販機メーカーの富士電機さんが「自動販売機今後の取り組み」というテーマでの講演がありました。

今月号ではそのテーマを取り上げたいと思います。冒頭は自販機メーカーらしく、自販機の出荷台数の推移の説明です。自販機の集荷台数は1998年をピークに減り続け、2002年で底を打ちその後は横ばい状態が続いています。これは自販機が約7～8年前に飽和している状況を示しているものです。

そのような状態の中から自販機メーカーは今後何を考えて、自販機製造に取り組んでいくのでしょうか？ 具体的取組として以下のようなカテゴリーに分かれます。

- 1、環境対応：地球温暖化防止（省エネ）・環境負荷物質の削減・省資源リサイクル
- 2、危機管理：災害への備え・犯罪の増加の対応
- 3、情報化社会：電子マネー対応・ネットワーク化
- 4、ライフスタイルの多様化：少子高齢化・嗜好の多様化・福祉社会

このようなことをテーマに取り組んでいるそうです。そこから見えてくる自販機像のキーワードがこれです！！

**・環境・社会貢献・高齢化社会・安全安心・見守り・キャッシュレス社会・福祉社会・各種規制対応**

順を追って見ていきましょう。

## 1、環境について

ノンフロンヒートポンプ自販機が今年から出てきます。ヒートポンプと言えばエアコンなどでよく耳にする言葉です。

水を汲み上げるポンプに似ており熱を汲み上げる仕組みの為、ヒート(熱)ポンプといえます。従来の加熱方法に比べ、ヒートポンプ加熱は高効率なので、大幅な消費電



力量削減効果があるのです。

ヒートポンプは特にホットにしたときの省エネ効果が高いようで、設置先のオーナーにとっては非常にありがたい存在になるでしょう。

そして今後は2012年をめどにさらに36%減の省エネを実現を目指しているそうです。具体的には更なる断熱機密強化や白色LED照明を使ったり、待機時電力の削減などでということでした。

(詳しくは来月号の「自販機ショー」のレポートで)

## 2、社会貢献について

### 災害救援自販機

災害時に中身の飲料を給水の一部として無償で提供できる仕組みになった自販機です。公共施設や病院などに急速に展開されています。当社でももちろん取り扱っています。

### メッセージボード付自販機

携帯電話で作成した文章やメール受信した文章を赤外線通信で簡単に表示が出来るものです。将来的には地震速報などに使えたらと考えているそうです。

### AED付自販機

最近よく見かけるかもしれません。心臓の突然の停止の際に電気ショックを与えて、心臓の働きを取り戻す医療機器でこれをパネル内に内蔵しています。

### 募金ベンダー

赤い羽根共同募金と提携し、募金ができる自販機です。募金ボタンがあり、つり銭からボタンを押した分だけ募金が出る仕組みになっています。またこの自販機はそれだけでなく、売り上げの一部も募金する仕組みになっています。当社はこの組合に加盟していますので、もし興味がある方はご一報を。

## 3、高齢化・福祉社会について

### 自販機の取り扱い向上

皆さんはあまり気づいていないかもしれませんが、昨年からのダイドーの自販機は取り出し口がわずがですが、上に上がっているのです。これは少しでも商品を取り出しやすいように設計されたからなんです。しかし商品の在庫数も少なくなるので、大量販売の場所にはやや難点があります。

### ユニバーサルデザイン

現在色覚障害者は約300万人いると推測されており、誰でも同じ色としてオレンジ系色・青色系色が認識できることわかっています。特にオレンジ系が理解しやすいと推奨されています。そこでコイン投入口、紙幣投入口、つり銭取り出し口などをオレンジにして大きく見やすくしたものが今年のモデルから導入予定になっています。

### ハーティ機

ショッピングセンターなどでよく見かける、商品の取り出し口が中央にあるタイプのものです。この機械は缶ジュースだけでなく、カップベンダーやタバコの自販機などに採用されています。

## 4、安心安全・見守りについて

### 盗難防止

1996年、自販機工業会で自販機堅牢化基準が定められてから、たくさんの対策がなされるようになりました。

その結果99年をピークに自販機の盗難件数は減少しています。今後は自販機を犯罪防止に役立てようと更なる進化を目指しています。例えば自販機がこじ開けられたときに、自販機から自動的に警察に行くようなシステムや、

自販機の前を登下校の子供が通ると保護者にメールがいくようなシステムなど開発化されてきています。

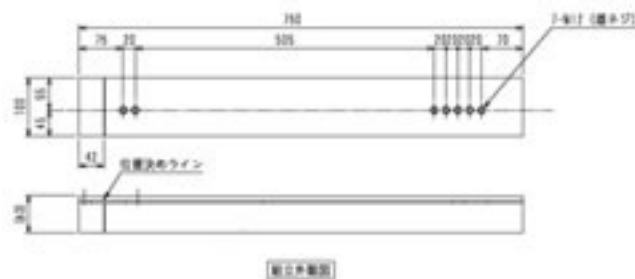
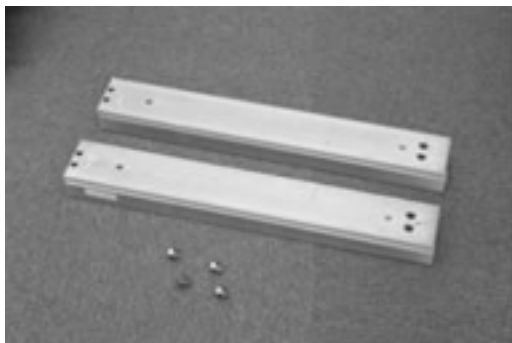


また最近では大阪で「見守りロボくん」という自販機が登場しました。この自販機はで緊急時、防犯灯を点灯、作動させ子どもたち等弱者の安全を見守る機能が付いています。そして販売している飲料水を災害時に無償で配布できる備蓄機能もっています。さらには液晶モニターがついおり、生活安全情報や自治会情報を告知したり、地域の身近な催しを画像で配信するなど、地域情報をきめ細かく知らせることが出来ます。

このように地域の安全面を高めていく機能をもった素晴らしい自販機が登場してきています。

## 安全設置

今までの設置は強く地面に固定するという概念で設置されてきています。最近建築などでもよく聞く免震の設置装置が開発されてきました。



自販機を力強く押すと免震システムなので土台ごと自販機が動きます。これはちょっとびっくりです。

## 5、その他

我々にとって扱いやすい機能も進化しています。例えば、商品入れ替えによる価格調整をするときには今まではシールの貼り替えをしてきましたが、今後は価格をデジタル表示にすることで効率的でもあり管理しやすくなります。

また、買っていただけるお客様にも便利な機能が付きます。領収書です。今までの自販機は領収書が出ませんでした。領収書が出ないかという声は前からありました。昔は設置先のお客様が商売として自販機を置いていたので、対応ができましたが最近是我々のようなオペレーターが直接自販機を管理するので、領収書の対応ができないのが常識なのです。

他にはキャッシュレス化ということでたくさんのブランドが電子マネーを出しています。プリペイド型とポストペイ型に大2つに分けられているのが現状で、プリペイド型で有名なのはJR東日本のSUICAで、その他セブンホールディングスのNANAKOやイオンのWAONがあります。ポストペイ型ではカード会社を中心にJCBのQUICPAYやドコモのIDなどがあります。このようにブランドが多すぎて自販機のキャッシュレス化を鈍らせていますが、NECが8種類の電子マネーに対応するユニットを開発しました。しかし現状ではこのユニット部分があまりにも高額なのと、通信費コストや各ブランドごとに加盟契約をしなければならないなど問題は山積で、簡単には導入できそうに無いのが現状です。

自動販売機は我々の生活には無くてはならない物となりました。飲料を売るという行為から、このように社会に役立つ自販機作りは今後も終わることは無いと思います。世界的に見ても、日本の自販機に對抗できる国はありません。より進化し続ける自販機。将来はどうなっているのでしょうか？とても楽しみです。

■コラム

■江戸時代はよかった!?



NHKの「コメディーお江戸でござる」で江戸の歴史、風習についての解説コーナーを担当していた今は亡き杉浦日向子の江戸塾を読みました。江戸時代というには何と優雅で人間味にあふれていた時代なのではないでしょうか！？

杉浦日向子と宮部みゆき・北方謙三など6名の対談形式になっていて、対談だからこそその色恋などの話しはとても面白いのです。

内容をちょっとだけ紹介しましょう。

将軍は諸藩を人質にするために江戸屋敷を作らせ、参勤交代を強要し諸藩は経済的に非常に苦しみ開発によって価値を生み出す努力をしていました。その結果日本全国に独自の文化、物産が生まれました。さらに江戸文化も日本中に広まり、大変高レベルな社会が出来上がっていったのです。また300年の鎖国によって日本独自の文化が熟成され、平和で戦争のない豊かな社会が築かれていきました。

江戸時代はお昼ごはんが一番豪華で、ラテン系のように一刻（2時間）かけて、酒を飲みながら食事を楽しんでいました。また男ばかり圧倒的に多かったので女性はとても大切にされ優位を占めていました。またかまどのある家は少なく七輪を使いまわしていました。きれいな水を買ひ、おかずを買っていました。味噌玉（インスタント味噌汁）までありました。家庭の主婦は大変恵まれていました。

例えば屋台で食べ物は売っているし、洗濯をしてくれる人までいました。また、ご飯は亭主が炊き女房に食べさせてから働きに出たのです。子供達は長屋の人達がみんな育てくれました。彼女らは単身赴任者の部屋の掃除や繕い物をして稼いでいました。江戸時代の経済は女性が動かしていたのです。識字率も世界一でした。また江戸はフリーセックスで男女混浴のうらやまし社会でした。セックスの主導権は女性が握っていました。

などなど・・・ ん～ 面白い！

## ■コラム

### ■激ウマ!B級グルメ情報 第10弾

今月の紹介は熱海の「宝亭」です。美味しいのはカレーです。

お昼時の訪問でした。店内に入ると席はほぼ満席。雰囲気としては30年位前の喫茶店といった雰囲気でしょうか。禁煙でないので、タバコの煙がやや気になります。お客さんは観光客ではなく完全に地元の人達のようにです。



さて名物のカレーライスの味ですが、なんとも懐かしい味です。ルーがデレツとしていて昔ながらのカレーです。しかし、一口食べるとスパイスの香りが鼻をつきます。明らかに「〇〇壺番屋」や「〇〇チックカレー」とは味が違います。

一様、洋食レストランなので他にハヤシライス、海老フライ、クリームコロッケ、豚肉のショウガ焼きなどがセットになったランチなどがありました。お客さんはほぼ全ての方がカレーを頼んでいました。

もし熱海に行くことがあったら行ってみたいかかですが。ちなみ熱海の洋食レストランで大変美味しいのは「スコット」です。カレーならここ「宝亭」がおすすめです。



場所：国道135号線（上り）沿いです。

## ■コラム

### ■アラン・グリーンspanの気になる言葉

1月29日号の日経新聞「私の履歴書」の中でグリーンspanはこう言っている。「日本の高齢化と労働人口の縮小は気になる。すでに高い技術力を持つ日本が生産性の伸びを飛躍的に高めるのは困難。労働力や生産性向上に限界があれば成長も鈍る。移民を増やすことに消極的だと将来難しい状況に追い込まれるのではと恐れる。」これを読んで皆さんはどう思いますか？

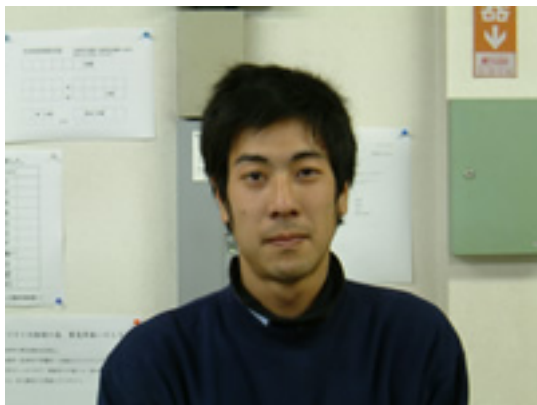
現在いろいろな業界で人手不足が叫ばれています。実は若者がいないのではなく、ニートやフリーターが多いためなのです。本当は移民制度を本格的に検討する時期になってきているのではないかと思います。しかし閉鎖的な日本ではできないでしょう。

民主党は格差の問題をよく口にしますが、格差の無い社会ってどんな社会なのでしょう。昔のソビエトみたいな国なのでしょう。意欲を無くした若者には格差があっても当然だと思います。（社会的弱者は別）このままでは、日本の経済発展は完全に終わり役人と貧乏人が幅をきかす国になってしまうのではないのでしょうか？

皆さんは将来の日本どうなってほしいですか？

## ■コラム

### ■社員紹介



【氏名】 佐藤 康人

【年齢】 24歳

【エリア】 座間・海老名方面

【普段心掛けている事！】 お客様に笑顔で接すること！

【一言！】 楽しく明るく一生懸命がんばります！！

## ■コラム

### ■アークルの人達ブログ・絶好調連載中です！

新規獲得レースの真っ只中。各自もがきながら頑張っています。応援メールまっています。

ただいまブログは8名が更新中です。

- ・所長のブログ（小田原H所長）
- ・チーフの給湯室（小田原Mチーフ）
- ・情報最前線（海老名K所長）
- ・促進課・ほしやんの鼻からうどんいれたるか
- ・促進課オヨヨ
- ・販促課オオクワ80mm
- ・産地直送！新鮮ネタ（海老名Nチーフ）
- ・古本おやじの独り言（98キロの人面冷凍マグロ）



3/1撮影

今年も下曾我の梅が満開を迎えました。

このマンスリーが届くころにはもう終わりの時期でしょう。

今月は以上です。又、来月号も宜しくお願いします。

#### ■2008年度のマンスリーNEWS

➔	2008.02	<a href="#">アークル マンスリーNEWS</a>
➔	2008.01	<a href="#">アークル マンスリーNEWS</a>

#### ■マンスリーNEWSアーカイブ

➔	最新	<a href="#">マンスリーNEWSトップページ</a>
➔	2007年度	<a href="#">2007年のマンスリーNEWSアーカイブ</a>
➔	2006年度	<a href="#">2006年のマンスリーNEWSアーカイブ</a>
➔	2005年度	<a href="#">2005年のマンスリーNEWSアーカイブ</a>
➔	2004年度	<a href="#">2004年のマンスリーNEWSアーカイブ</a>
➔	番外編	<a href="#">マンスリーレポート番外編</a>